

司令官

參謀長

高級參謀

主任參謀

參謀

復員

續西參編第三七九號

九州上陸地支局設置關係諸表呈出ノ件報告

昭和二十年十月二十二日

西部軍管區司令官

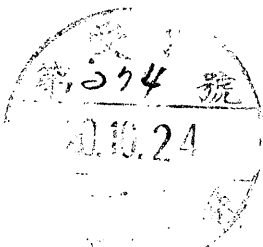
第二總軍司令官殿

陸普第一九〇九號ニ據ル首題ノ件左記ノ通り出ス

左記

- 一、將校職員表
- 二、九州上陸地支局（佐世保支部）編制表
- 三、九州上陸地支局（門、仙崎（別府）支部）編制表
- 四、人員一覽表
- 五、設置要報

陸軍



0150

各部要
係
丁
不
可

九州上陸地支局將校職員表

新職名	官	氏	名	期別	舊職名	命課年月日
支局長	中將	矢野	政雄	現	五七師長	昭二〇一〇・三
附	步大佐	船橋	一成	現	久留會司附	昭二〇一〇・一〇
同	野重少佐	小倉	一二	現	西三會司附	同
同	步少佐	小山	明	現	十六方 陸軍	昭二〇一〇・三
同	電大尉	渡邊	敏	現	電四一師附	昭二〇一〇・三
同	步大尉	鎌田	正義	現	久二師附	昭二〇一〇・一〇
同	同	森川	武士	現	佐賀師團附	同
同	同	末永	芳太郎	現	西草會司附	昭二〇一〇・八
同	高射中尉	小平	正統	現	歩二師附	昭二〇一〇・一〇
同	高射中尉	田口	初幸	現	同	同

陸軍

0151

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
同	主大尉	主少佐	歩少尉	高射少尉	歩少尉	同	同	高射少尉	歩少尉	歩中尉	高射少尉	野山中尉	電中尉
鹿子木	塩川晴三	大我辰太	松田文作	大谷達彦	大木源次郎	山本隆一	大瀧卓	清水浩	船越元太	大谷凡夫	増田一	半田経二	赤石保
場	現	現	現	現	現	現	現	現	現	現	現	現	現
久松重雄	久松重雄	長崎盛司	同	歩久三郎	歩久一郎	同	歩久二郎	歩久三郎	同	歩久一郎	同	歩久二郎	電二補
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	昭1101010

0152

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
同	齋中尉	主計中尉	同	同	同	同	同	同	同	主計少尉	主計中尉	同	同
石崎英一	山口正之	齋藤登美夫	吉田久男	宮崎正雄	大神正之	中島一男	長山俊夫	西浦真純	屋比久宏	宮川知治	三瓶源三郎	山田文一	右田實
現	現	現	豫	豫	現	現	現	現	現	現	現	豫	現
福一 齋病附	福部二病附	福部五病附	同	福部言司附	久部言司附	長崎源司附	福部言司附	大河越病附	福部第一病	大刀洗陸病附	久曾米薩病附	同	久曾言司附
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同

陸軍

0153

九州上陸地支局關門支隊

(昭和二十年十月十三日)

支部長	歩大佐	大島 秀一	56	西軍管司附	同
副官	同大尉	松 下 房 市	28	陸師三補副	同
支部附	同少佐	山 田 只 一	38	同	同
同(別長)	同少佐	肝 付 兼 武	49	陸師二補副	同
同	同少佐	高 田 安 齋	50	陸師一補副	同
同(別長)	同少佐	射 場 義 清	53	陸師二補副	同
同	同少佐	宮 崎 正 彦	53	同	同
同	同大尉	稻 葉 信 藏	56	西軍管司附	同
同	同	星 子 光 弘	56	陸師三補副	同
同(別長)	同大尉	堀 尾 正 樹	56	陸師二補副	同
同	同中尉	上 田 彦 彦	56	西軍管司附	同
同	同中尉	小 川 與 興	56	同	同
同(別長)	同中尉	小 出 智 昭	54	陸師二補副	同

陸軍

同(別娶)	同	同	同	同	同(別娶)	同	同(別娶)	同(別娶)	同(別娶)	同(別娶)	同	同	同(別娶)
主大尉	主少佐	歩少尉	通少尉	同	歩少尉	野山少尉	歩少尉	同	重少尉	通中尉	歩中尉	工中尉	重中尉
白仁田	松隈	合田	河島	田中	福田	末光	川英	丹羽	市川	新屋	川添	坂本	永井
豊次	政雄	良徳	博之	英彦	久	一郎	男	伊一郎	俊太郎	年人	照喜	邦夫	一
少20	少18	換	換	換	換	58	58	58	58	換	少24	57	57
熊師一補附	熊師司附	熊師一補附	熊師通補附	同	熊師一補附	同	熊師二補附	同	野重五補附	熊師通補附	熊師一補附	熊師二補附	野重五補附
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
													2101010

0156

九州上陸地支局（佐世保支局）編制表

資材	計	兵	下士官	中(少)尉	大尉	中(少)佐	大佐	中(少)將	階級	
									本局	本部
事務用具等	四三 (19)	一五 (7)	一五 (7)	五 (2)	副官 二 (1)	三 (2)	一	長一	統轄	轄
宿營用具等	三七 (16)	二五 (10)	八 (4)	三 (2)	一				宿營	轄
司令部 副官 一 五 (5)	四一 (17)	三五 (13)	二 (1)	一 (1)	二 (1)	一 (1)			上陸地	轄
通信用具 二 二 (2)	四三 (25)	四〇 (20)	二 (2)	一 (1)					通信	轄
給養器具	一〇五 (34)	六〇 (30)	主計 三〇 (10)	主計 七 (2)	主計 五 (1)	主計 二 (1)	主計 一		給與	轄
衛生材料	一九 (9)	衛生 二〇 (5)	衛生 五 (5)	軍醫 三 (1)	軍醫 一				治療	轄
	一三	五	五	一	一	一			船舶	轄
	八	三	二	一	一	一			鐵道	轄
	三〇九 (118)	一九三 (75)	六九 (27)	一一三 (9)	一四 (3)	八 (4)	二	一	計	

考 備

一、將校ハ高等文官ヲ以テ下士官、兵ハ判任文官、雇員、人ヲ以テ充ツルコトヲ得
又下士官、兵ハ爲シ得ル限り短ニ判任文官、雇員、傭人ヲ以テ代フルモノトス

二、本表ノ外當備員トシテ本部ニ尉官一名(1)、下士官(判任文官)十名(3)、兵(雇員、傭人)五十名(20)ヲ増加ス

三、本表ノ外陸軍省、軍管區司令部ノ職員ヲシテ上陸地支局ノ職員ニ算入セシムルコトアリ

四、括弧内ハ佐世保支局編制人員トシ支局ニ増加配屬ス

九州上陸地支局備門（別府、臼崎）支那編制表

考 備	資 材	計	兵	下 士 官	中 (少) 尉	大 尉	中 (少) 佐	大 佐	階級業務	
									分	
<p>一、括弧内ハ別府、臼崎支那編制人員トス</p> <p>二、將校ハ高等文官ヲ以テ下士官、兵ハ判任文官、雇員、傭人ヲ以テ充ツルコトヲ得</p> <p>又下士官、兵ハ爲シ得ル限りニ判任文官、雇員、傭人ヲ以テ代フルモノトス</p> <p>三、本表ノ外陸軍省、軍管區司令部ノ職員ヲシテ上陸地支局ノ職員ニ兼功セシムルコトアリ</p>	等具用務事	二九 (19)	一〇 (7)	一〇 (7)	三 (2)	一 (1)	三 (2)	一	本統 部轄	
	等具用宿務	二五 (16)	一六 (10)	六 (4)	二 (2)	一			宿 管	
	○ ○ 一 (5)	二七 (17)	二五 (15)	一 (1)	一 (1)				輸 送	
	⑤ ⑧ 四 六 二 (2)(30)(10)	二三 (23)	二〇 (20)	二 (2)	一 (1)					通 信
	具 資 給	六八 (34)	四〇 (20)	二〇 (10)	主計 (2)	主計 (1)	主計 (1)	主計 (1)		給 與
	科 材 生 荷	一二 (9)	荷 六 (5)	荷 三 (3)	軍 二 (1)	軍 一				寄 添
		一三	五	五	一	一	一			船 用 鐵 道
		八	三	二	一	一	一			寄 備
		三五 (24)	三〇 (20)	四 (3)	一 (1)					計
	二四〇 (142)	一五三 (97)	五三 (30)	一六 (10)	九 (2)	六 (3)	一			

考 備	合 計	(人 員 屬)			官 吏 下 官 等				校 官 女 等 將				階 級 兵 科 區 分			
		計	雇 傭 人	衛 生 科	兵 科	計	文 官	衛 生	主 計	兵 科	計	文 官		軍 醫	主 計	兵 科
	512	338		15	323	109		8	40	61	15		5	19	44	定員數
	495	296	10	15	271	108	2	9	11	86	44		5	15	21	現員數
	(67)	(42)	10	0	(52)	(1)	2	1	(29)	25	(24)		0	(4)	(20)	過不足
										使過 用人員 ハ代用 主計及 自動車 操縦手ニ						備 考

一、前表ノ在世保支那要員ヲ含ミアリ

九州上 地支局人員一覽表

0163

九州上野地支局關門支局人員一覽表

合 計	兵衛 (人 雇)			官士下 官士准 (官 文 任 判)				校官 文 事 高 (官 文 事 高)				借 用 人 員 (御 等 區 分)
	雇 人	衛 生	兵 科	計	文 官	衛 生	准 判	兵 科	計	文 官	事 務	
382	252	11	241	83	6	30	47	47	4	12	31	定員数
346	232	2	219	78	6	8	64	36	4	7	25	現員数
(36)	(20)	3	(22)	(5)	0	(22)	17	(11)	0	(5)	(6)	過(不足)

不足ノ分中一六名ハ兵科下士官ヲ以テ
ニ充用シテ他ハ通信兵ノ補充トス

九州上野地支局關門支局人員一覽表

九州上陸地支司令部 陸支司令部人員一覽表

合 計	兵 備 員			官 士 下 官 士 准 (官 文 任 類)				校 長 將 (官 文 等 高)				階 級 兵 科 (部 區 分)
	計	備 員	兵 科	文 官	主 計	主 計	兵 科	計	文 官	軍 醫	主 計	
142	97	5	92	30	3	10	17	15	1	4	10	定員數現員數
132	87	5	82	32	3	2	27	13	1	1	11	過(不足)
(10)	(10)	0	(10)	2	0	(5)	10	(2)	0	(3)	1	要

過剩人員十名中七名ハ主計下士官ニ充テシアリ 一ハ通信兵ノ補充ニ充テシアリ 不足ノ分中七名ハ兵科下士官ニ充テシアリ

過剩人員一名ハ主計將校ニ充テシアリ 不足ノ分中一名ハ適任ナル兵科將校ヲ補充シアリ

九州上陸地支局設置要報

一、人員充足ノ概況

支局ハ戰前ノ門司兵站及軍隊區分ニヨル博多兵站ヲ基幹トセシメ不足人員ノ充足ハ帝國陸軍ノ復員前ナリシ爲適任者ノ充足困難ヲ爲メタル現況ニシテ主トシテ現役將校以下ヲ充用ノ上十月十三日設置ヲ終了セリ

然レ共人員ニ在リテハ弱體ニ鑑ミ強力ナル指導ヲ實施中ニシテ今後適切ニ人員ノ交流ヲ行ヒ以テ機能發達ニ支障ナカラシメントス

二、九州上陸地支局ハ之ヲ博多ニ支部ハ門司、袖崎へ將來佐世保及別府

ニ支部ヲ設置豫定ニシテ事前ニ要員ヲ増加教育中ナリ

三、資材ノ充足

資材中自動實車ハ概ネ充足セラレアルモ通信器材ハ聯合軍トノ關係上未充足ナルヲ以テ目下交渉中ナリ被服中特ニ毛布ハ今後ノ外地部

隊復員ヲ豫想スル時相當數不足ノ現況ナリ

尙資材ハ米軍團ニ引繼目錄呈出後ナルヲ以テ所要數量ヲ折衝豫定ナ
リ

之ヲ要スルニ支局ハ終戦ニ伴フ設置當初ニシテ混屯タル時局下強力
ナル施策ヲ實施シ得ス 大ナル外地軍ノ復員ヲ經ヘ十一月ヨリノ完
全ナル任務遂行ヲ目途ニ凡有ル部面ニ亘リ支局業務ノ實地指導教育
ヲ實施スルト共ニ資材需品ノ整備充實ニ萬全ヲ期シツツアリ

0167